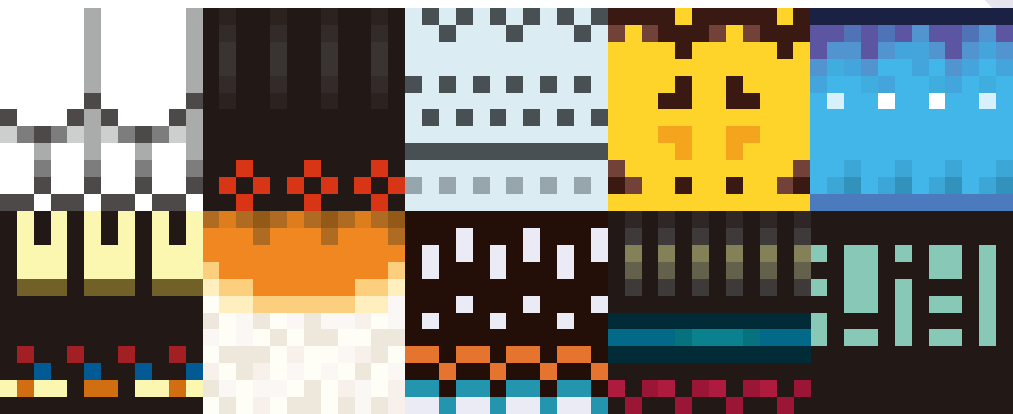
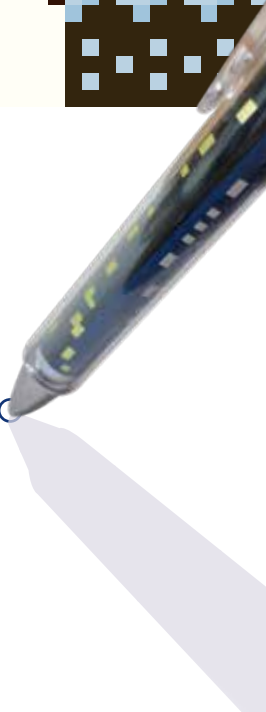


生活に蝶々を。





Concept

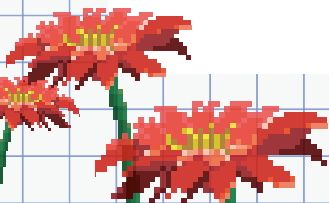
私は幼いころから蝶々が好きでよく捕まえたり、蝶々がモチーフのものを買ってもらっていました。ですが、一般的に蝶々は虫であり苦手という人が多くいます。今回はそんな人たちにも興味を持ってもらえるような企画を考えました。リアルではないイラスト、そして、私の着眼点である鱗粉を思わせるドット絵のイラストを制作し、このようなあまり見ないイラストにすることで色んな人が興味を持ちやすいのではと考えました。そして、ブランドを展開することで、まず蝶々が好きな沢山の人が商品を手につけていくことでムーブメントをおこし、興味のない人や苦手な人にも、これなんだろう？と興味をもってもらうきっかけになるのではと考えました。以上の考えから、私は蝶々の羽、鱗粉の美しさに着眼し、ドット絵を使ったステーションナリーのブランドを展開することを考えました。



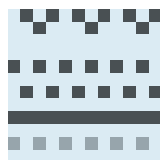
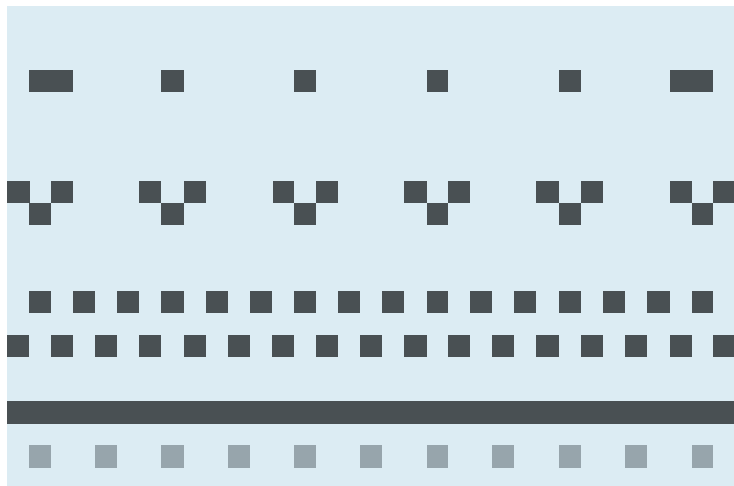


Contents

03	ヤマトシジミ	13	ツمامラサキマダラ
04	カラスアゲハ	14	ベニモンアゲハ
05	モンシロチョウ	15	リュウキュウアサギマダラ
06	モンキチョウ	16	ギフチョウ
07	ツマグロヒョウモン	17	ミイロタテハ
08	ナミアゲハ	18	アカエリトリバネアゲハ
09	ミヤマシジミ	19	レテノールモルフォ
10	クモマツマキチョウ	20	アカネアゲハ
11	アオスジアゲハ	21	ウスバシロチョウ
12	オオイチモンジ	22	オオムラサキ



ヤマトシジミ



どこで見られる？

日本全国で見られます。

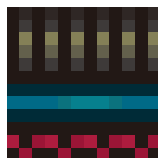
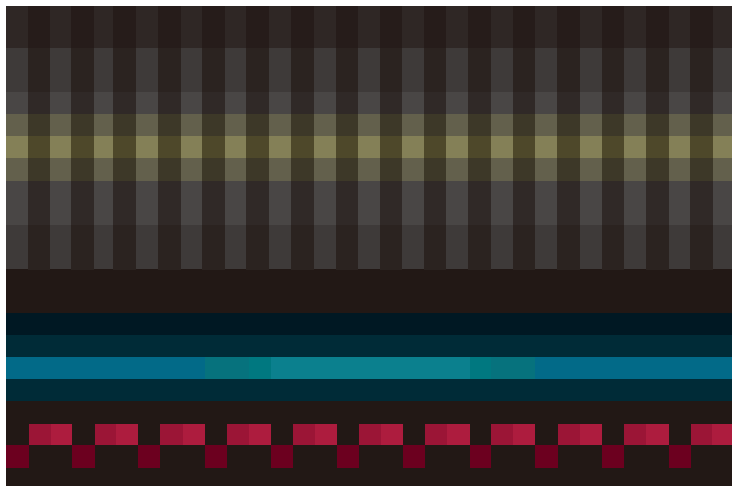
特徴は？

雄は羽の表が青、雌は黒になっています。羽の裏は黒い斑点模様になっています。

魅力ポイント

薄い水色の羽が可愛らしいのが魅力です。また大きさは他のアゲハチョウやモンシロチョウよりも小さく、シロツメクサなどのミツを吸うところも可愛らしい魅力にひとつです。

カラスアゲハ



どこで見られる？

日本全国で見られます。

特徴は？

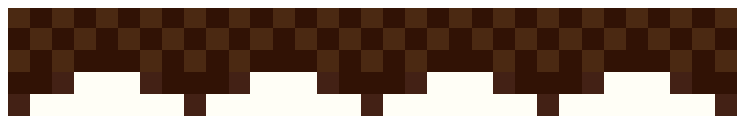
カラスの濡羽色のように輝いていることから名前がつけました。

魅力ポイント

一見真っ黒な羽に見えますが、光の加減で青や緑に美しく輝きます。後ろの羽に黒い尾状突起があるためかっこよさがあるのも魅力です。



モンシロチョウ



どこで見られる？

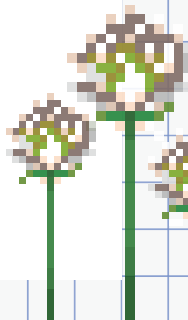
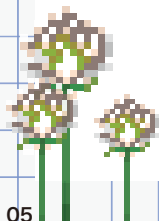
日本全国で見られます。

特徴は？

全体的に白く、ハネの縁や前羽に黒っぽい模様があります。

魅力ポイント

白色の羽がとてかわいらしいところが魅力です。身近にいる蝶なので春から秋にかけてすぐに見つけることができます。



モンキチョウ



どこで見られる？

日本全国で見られます。

特徴は？

雌は羽が黄色と白色の2種類がいます。

魅力ポイント

身近で見ることができる黄色い羽の蝶々で、模様がモンシロチョウと似ています。
春から夏にかけてすぐに見つけることができます。

ツマグロヒョウモン



どこで見られる？

近畿地方・東海地方・関東地方などで見られます。

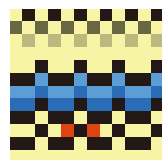
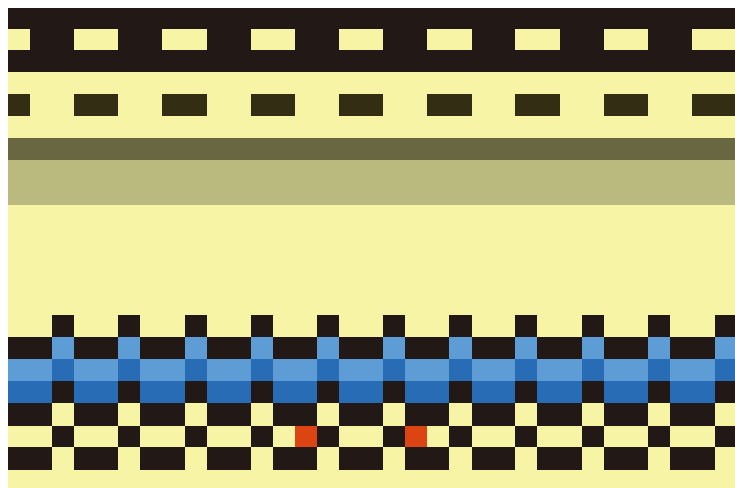
特徴は？

明るいオレンジに黒い斑点が豹柄のように入っているタテハチョウの仲間です。

魅力ポイント

豹柄のような模様が印象に残り、普段身近にいる蝶々の中でも派手さナンバーワンです。毒々しい見た目ですが触っても安全な蝶々です。

ナミアゲハ



どこで見られる？

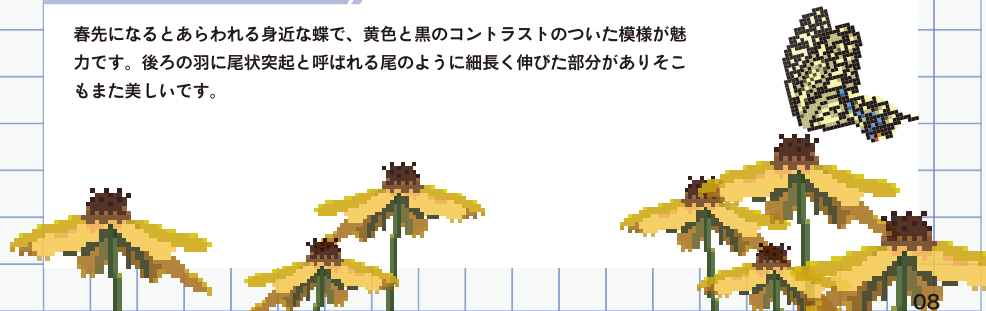
日本全国で見られます。

特徴は？

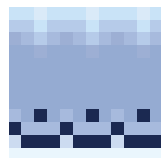
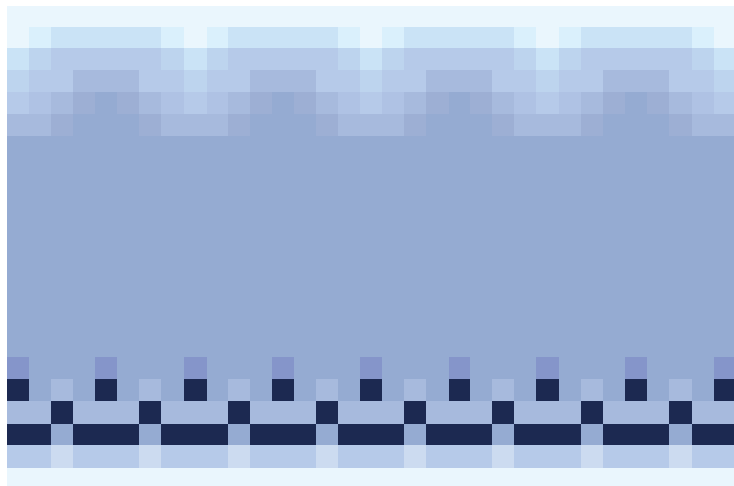
黄色の地に黒い紋様をもつ、身近なアゲハチョウです。

魅力ポイント

春先になるとあらわれる身近な蝶で、黄色と黒のコントラストのついた模様が魅力です。後ろの羽に尾状突起と呼ばれる尾のように細長く伸びた部分がありそこもまた美しいです。



ミヤマシジミ



どこで見られる？

中部・関東地方北部などで見られます。

特徴は？

シジミチョウの仲間で、裏は灰色でオレンジの帯が入っています。

魅力ポイント

ヤマトシジミとよく似ていますが、ミヤマシジミは濃い青い羽がとても美しく魅力的です。絶滅危惧種に指定されており綺麗な水辺にしか生息しないため珍しい蝶々です。

クモツマキチョウ



どこで見られる？

飛騨山脈・赤石山脈・妙高山・戸隠山・八ヶ岳などで見られます。

特徴は？

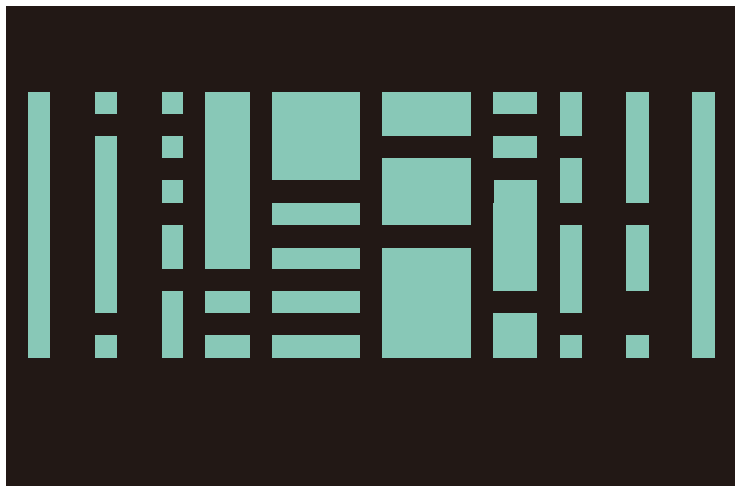
前ハネ先端は雄はオレンジ色、雌はくすんだ灰色のシロチョウの仲間です。

魅力ポイント

高山に生息しているので普段は目にする事ができない幻の蝶々です。レトロさを感じさせるオレンジと白の配色が可愛らしいところも魅力です。



アオスジアゲハ



どこで見られる？

本州・四国・九州・南西諸島などで見られます。

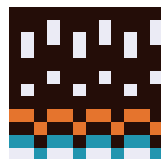
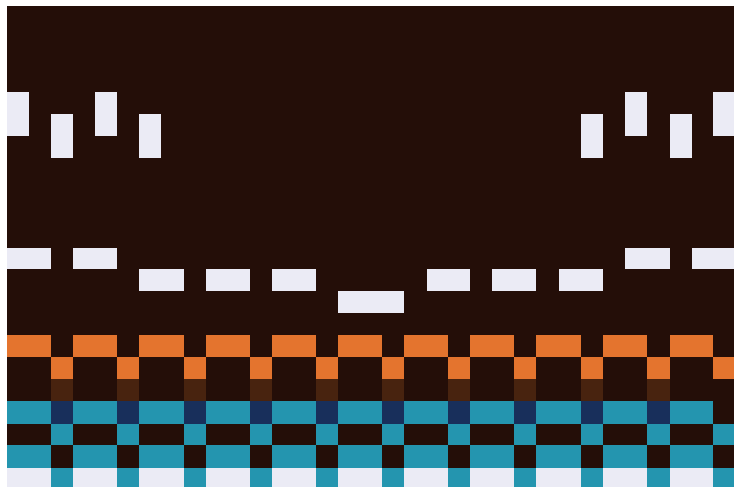
特徴は？

黒地に鮮やかな青緑色が印象的なアゲハチョウの仲間です。

魅力ポイント

青い部分には鱗粉がないため透き通っています。アゲハチョウの仲間では珍しい尾状突起がなく、パステルカラーの青緑色がとても美しいところも魅力です。

オオイチモンジ



どこで見られる？

北海道・本州などで見られます。

特徴は？

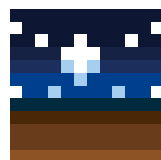
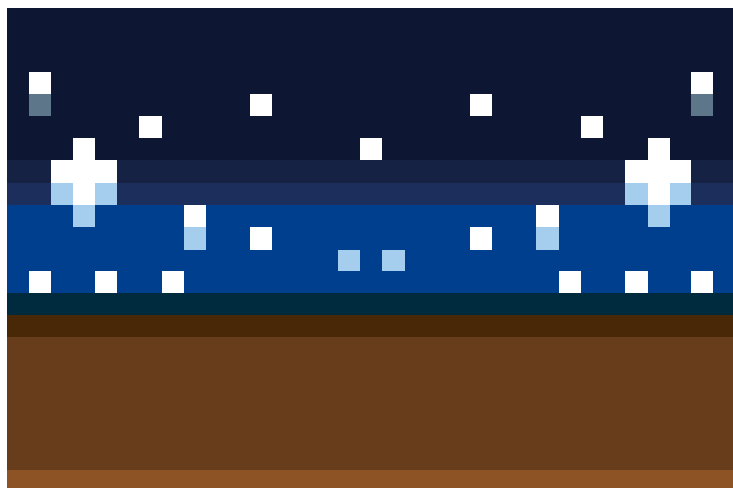
白い帯がハネを開いているとき1本の帯のように見えます。

魅力ポイント

ハネの表の柄は茶系ですが、裏は鮮やかなオレンジ色をしています。表の茶色と青の落ち着いた色合いは魅力的です。長野県、山梨県では天然記念物となっています。



ツمامラサキマダラ



どこで見られる？

沖縄本島で見られます。

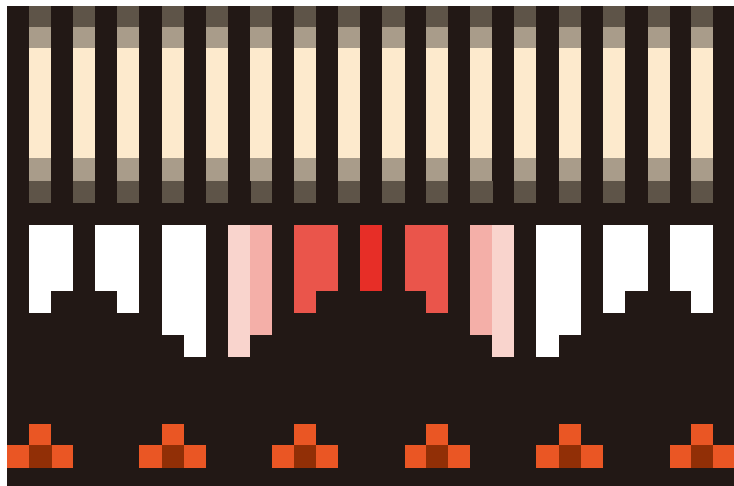
特徴は？

雌は黒色と白色のまだら模様のタテハチョウの仲間です。

魅力ポイント

ハネの表の青い夜空のような美しい模様が魅力です。また、ハネの裏は表とはまた違った落ち着きのある茶色で、裏表どちらの模様も魅力があります。

ベニモンアゲハ



どこで見られる？

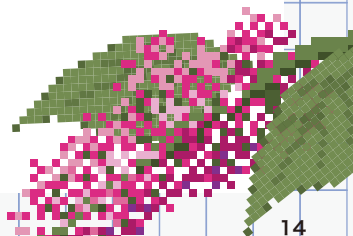
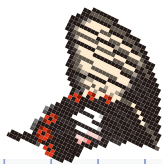
南西諸島・熱帯域などで見られます。

特徴は？

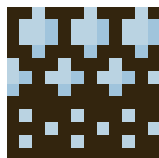
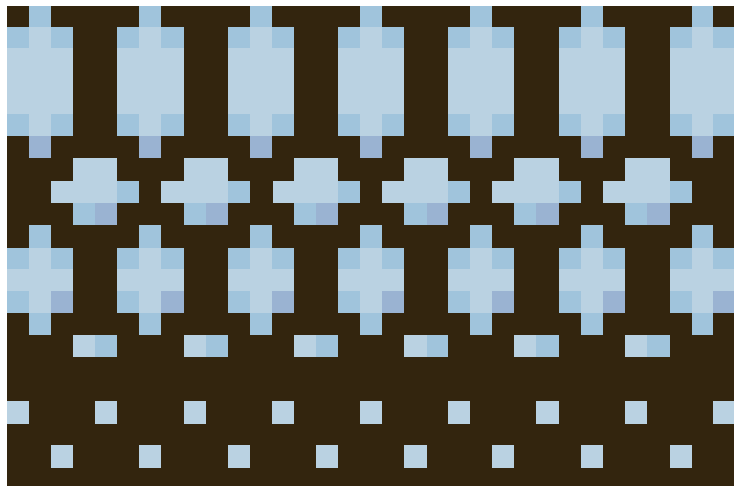
開長約 80mm ほどでアゲハチョウの仲間としては小型です。

魅力ポイント

ハネの模様と黒、赤、白という配色がマッチして着物の柄のような和風な印象が魅力です。後ろの羽に黒い尾状突起があるためかっこよさがあるのも魅力です。



リュウキュウアサギマダラ



どこで見られる？

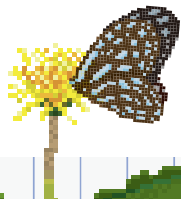
奄美大島・南西諸島・インドなどで見られます。

特徴は？

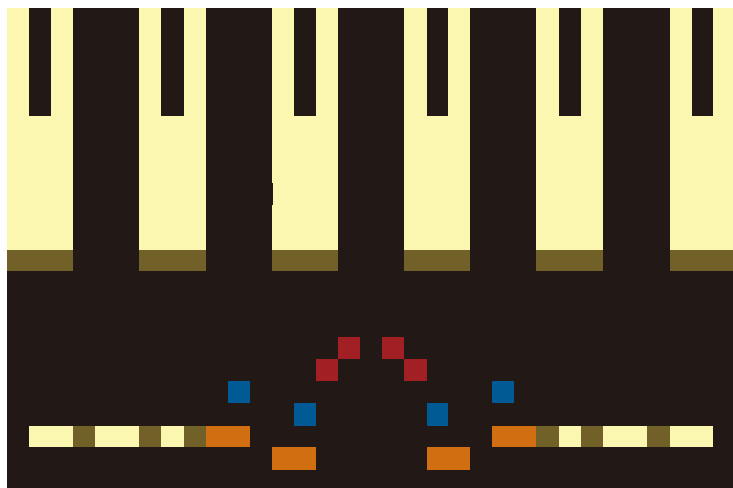
青色に焦茶色のしま模様のマダラチョウの仲間です。

魅力ポイント

水色のマダラ模様がとても美しく、爽やかな印象が魅力的です。水色の部分は鱗粉が少なく半透明になっています。



ギフチョウ



どこで見られる？

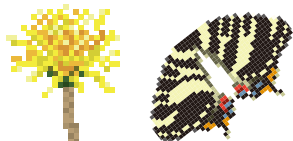
秋田県南部の鳥海山北麓から山口県中部にいたる 26 都府県などで見られます。

特徴は？

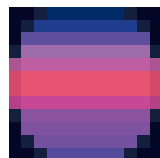
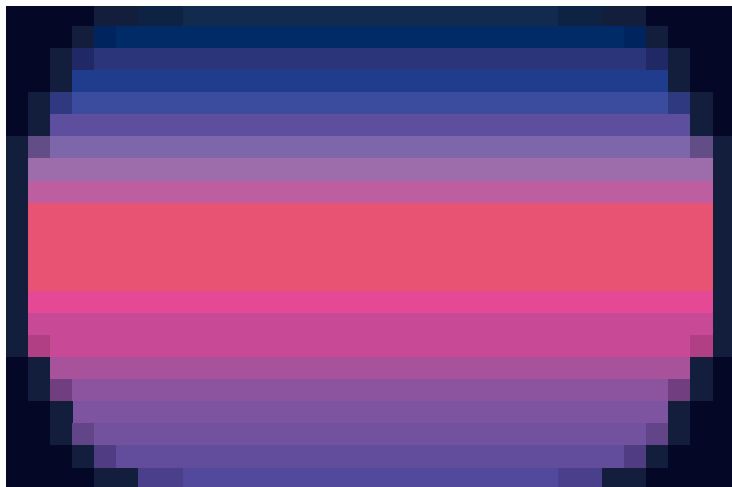
黄色と黒の縦じま模様のアゲハチョウの仲間です。

魅力ポイント

配色はナミアゲハと似ていますが、羽の形や模様の違いがあります。ギフチョウは他にあまりない黄色い縦縞模様が魅力です。虎柄模様で他の蝶々には感じない和風な印象も魅力です。



ミイロタテハ



どこで見られる？

中南米などで見られます。

特徴は？

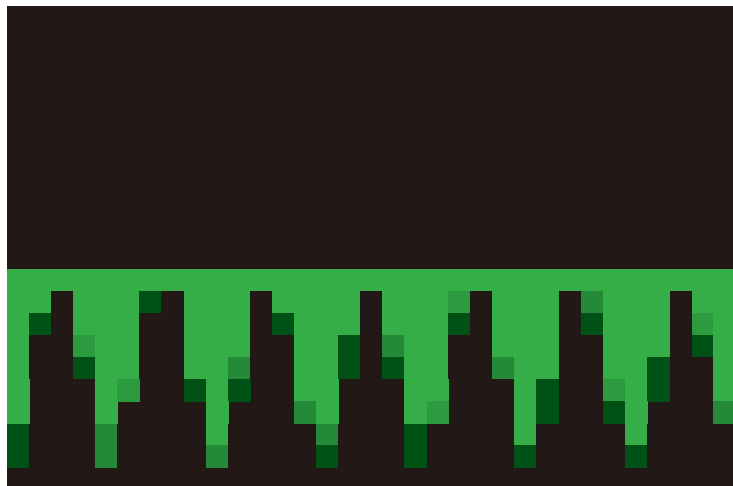
鮮やかな色のハネをもつタテハチョウの仲間です。

魅力ポイント

カラーバリエーションのとても多い蝶々です。色々な色の組み合わせが無限にある魅力があります。世界三大美蝶のうちの1種類です。



アカエリトリバネアゲハ



どこで見られる？

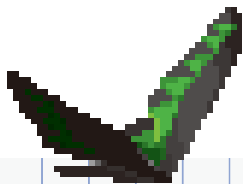
マレー半島などで見られます。

特徴は？

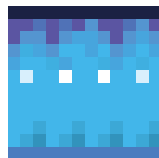
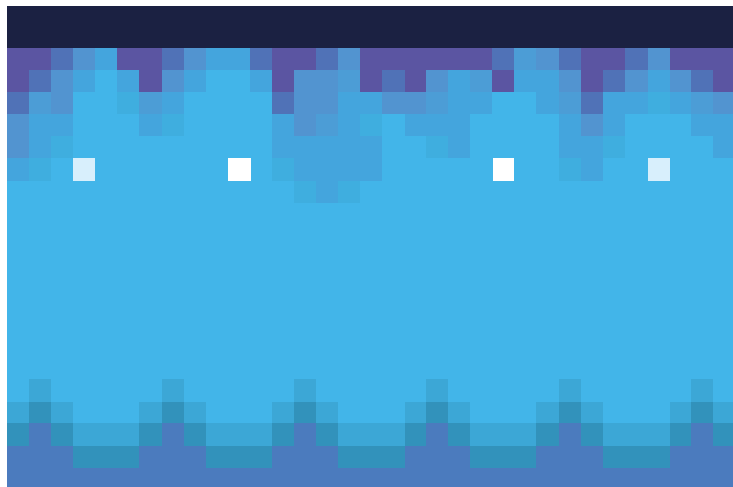
黒いハネに緑色の模様のあるアゲハチョウの仲間です。

魅力ポイント

黒いハネにみどり色の三角形が連なったような模様が特徴的で魅力です。配色のコントラストが強いためかっこいい印象も魅力のひとつです。世界三大美蝶のうちの1種類です。



レテノールモルフォ



どこで見られる？

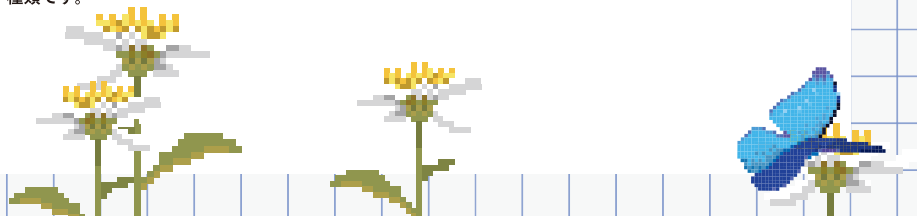
南米アマゾン川などで見られます。

特徴は？

モルフォチョウの中で一番輝きの強いハネをもっています。

魅力ポイント

他のモルフォチョウより、きらきらと青く美しく輝いているハネが魅力的です。モルフォチョウは世界で最も美しいと言われていて、世界三大美蝶のうちの1種類です。



アカネアゲハ



どこで見られる？

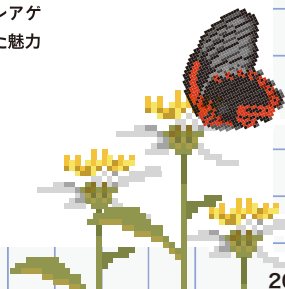
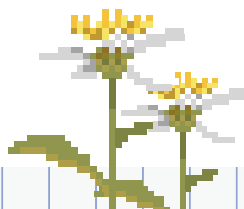
沖縄・フィリピンなどで見られます。

特徴は？

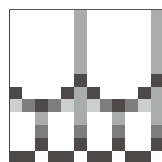
大型のアゲハチョウの仲間で赤い斑点が特徴的です。

魅力ポイント

黒いハネに赤い斑点模様があり、カッコいい印象のある蝶々です。ベニモンアゲハと色合いは似ていますがアカネアゲハは毒々しいイメージで、また違った魅力があります。



ウスバシロチョウ



どこで見られる？

北海道・本州・四国などで見られます。

特徴は？

ハネの先端が半透明になっているウスバアゲハの仲間です。

魅力ポイント

透けるほど薄い、とても繊細で美しい白いハネが魅力です。透けている原理は鱗粉が少なく、鱗粉の大きさも小さいため透けています。

オオムラサキ



どこで見られる？

北海道から九州などで見られます。

特徴は？

深い青色のハネのタテハチョウの仲間で、日本の国蝶です。

魅力ポイント

雄は青色に白や黄色のマダラ模様のハネの美しさが魅力です。日本の国蝶で、気品ある印象の蝶々です。

